

モダンバックアップ& リカバリ

シンプルさから生まれる具体的な成果



主なメリット

- 単一のグローバル管理
- ポリシーに基づく自動化
- ランサムウェア対策
- 大規模な高速リカバリ
- サービスとしての提供

データの価値が高まるにつれ、最新のバックアップとリカバリソリューションは必要不可欠になっています。

従来のレガシーアプローチでは、現代の組織のニーズに対応することはできません。そうしたアプローチは、IT部門が複数の単一機能製品を組み合わせる必要があり、その結果、インフラが高額になり、オンプレミス環境でしか使用できず、運用が複雑になるからです。また、データの断片化とサイロ化が生じ、組織がサイバー攻撃の脅威にさらされることになります。

競争力を維持し、データを保護するには、以下のような特徴を備えた最新のバックアップ&リカバリソリューションが必要です。

1. あらゆる環境でシンプルな運用を実現し、複雑さを排除する
2. 事業継続性を確保し、データ損失を最小限に抑える
3. 総所有コスト(TCO)を削減する

Cohesity DataProtectは、あらゆるデータソースを保護する最新のソフトウェア定義ソリューションです。拡張性とパフォーマンスに優れたプラットフォームにより、Cohesityはバックアップを大幅にシンプルにし、コストを削減し、即時復旧を可能にし、事業継続性を確保します。

圧倒的にシンプルなバックアップと大幅なコスト削減



単一のシンプルソリューション

Cohesityは、1つのソフトウェアでオンプレミスまたはAs a Serviceとしての導入を可能にすることで、複数の単一機能製品を排除し、バックアップとリカバリをシンプルにします。単一のグローバルUIから、従来のデータソースも最新のデータソースも保護/管理することができます。



サービスとしての導入

OpEx(事業運営費)フレンドリーなモデルに移行し、オンプレミスのハードウェアを排除することができます。貴重なデータがオンプレミスとクラウドのどちらに置かれていても、データ保護が数分でシンプルに行えます。



無制限の拡張性

ハイパースケールアーキテクチャーを採用したCohesityは、複雑で高価なオンプレミスのフォークリフト式アップグレードを不要にします。システムを止めることなく、容易に拡張が行えます。



データとストレージのフットプリントを削減

可変長のグローバル重複排除と圧縮により、ストレージ容量とデータ可搬性を最適化します。データソース全体でデータのフットプリントを削減します。

大規模インスタントリカバリでダウンタイムを短縮

即座のリカバリを大規模に実行



完全にハイドレートされたスナップショットにより、データとアプリケーションを任意の時点でまで即座にリストアすることができます。数百台のVMや大規模なOracleデータベースを即座にリストアできます。また、データの取り込みとリカバリを並行して実行することで、リストアをさらに高速化します。



グローバル検索とアイテム単位のリカバリ

Googleのようなグローバル検索機能により、オンプレミス、エッジ、クラウドなど、場所やクラスタに関係なく瞬時にデータを見つけ出すことができます。あらゆるデータソースを対象としたネイティブな統合機能により、個々のファイル、オブジェクト、VMを任意の時点と場所へ復旧することが可能です。

脅威や災害からビジネスを確実に守る



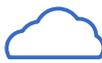
ランサムウェア対策

イミュータブルな(変更不可の)スナップショットにより、ランサムウェアによるバックアップデータの暗号化を防ぎます。機械学習ベースの異常検知により、問題が発生する前に脅威を警告します。また、すべてのデータを即座にもとの状態に戻すことができるため、いかなる脅威に遭遇しても、ビジネスを確実に回復させることが可能です。



ニアゼロのRPOにより事業継続性を確保

継続的なデータ保護により、ミッションクリティカルなVMware仮想マシンの回復ポイント目標(RPO)をゼロに近づけ、データ損失を最小限に抑え、事業継続性を最大限に確保します。



長期的なデータ保護

Cohesityは、災害復旧の自動オーケストレーションや、Amazon Web Services、Google Cloud Platform、Microsoft Azureをはじめとするあらゆるパブリッククラウドプロバイダーとの連携によるクラウドアーカイブなど、多くの長期データ保護オプションをサポートしています。

大規模組織のデータ保護をシンプルに

グローバルの大企業が、Cohesityを利用してデータを保護し、TCOの削減に成功しています。



仮想ワークロード

ワークロードの種類	対応データソース
ハイパーバイザー	VMware
	Microsoft Hyper-V
	Nutanix AHV
コンテナ	Kubernetes

データベースとアプリケーション

ワークロードの種類	対応データソース
リレーショナルデータベース	Oracle, Oracle RAC
	Microsoft SQL Server
	SAP HANA
分散データベース	NoSQL and Hadoop
SaaS	Microsoft 365, SFDC

物理ワークロード

ワークロードの種類	対応データソース
物理	Windows, RHEL, CentOS, AIX, Solaris
	NAS
ストレージスナップショット	Pure Storage FlashBlade, HPE Alletra 6000, HPE Nimble Storage, Cisco HyperFlex

実績のある価値を、いつでも。

多くの大企業や大規模組織が、データの保護にCohesityを利用しています。Cohesityの導入により、50%から70%のTCO削減が達成できたと報告されています。最新のアプローチにより得られるメリットについて、cohesity.com/jp/solutions/backup-and-recoveryで詳しく解説しています。

詳しくは www.cohesity.com/jp をご覧ください。

COHESITY



© 2022 Cohesity, Inc. All rights reserved.

Cohesity、Cohesityのロゴ、SnapTree、SpanFS、DataPlatform、DataProtect、Helios、およびその他のCohesityのマークは、米国および/または海外におけるCohesity, Inc.の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、関連する各企業の商標である可能性があります。本資料は、(a) Cohesityと弊社の事業および製品に関する情報を提供することを目的としています。(b) 本資料が作成された時点では、真実かつ正確であると考えられていますが、予告なく変更されることがあります。(c) 本資料は、“現状有姿”で提供されます。Cohesityは、いかなる種類の明示的または黙示的な条件、表明、保証も放棄します。